

学校名 福島県立須賀川支援学校 医大校

【学校の紹介】

住 所:福島市光が丘1番地
(福島県立医科大学附属病院内)
電 話 番 号:024(548)2541
代表メール:sukagawa-sh-idai@fcs.ed.jp
設 置 学 部:小学部、中学部

学校の特徴

入院・通院しながら教育を受けることができます。

一時退院中など要望に応じて遠隔授業を行っています。

【学校の外観】 きぼう棟3階にあります。



※人工透析センターの隣にあります。

【学校の学習活動について】

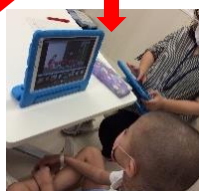
小学部の学習の様子

自分の考えをもつことや子どもたち同士のかかわり合いができる機会を大切にした授業づくりに努めています。

【教室と病棟をつなぎ実施した防犯教室】



教室



病室



病棟内学習ルーム

中学部の学習の様子

治療により日々変化する体調に応じて、学習できる環境を整え、学習意欲の向上と学びの充実に努めています。

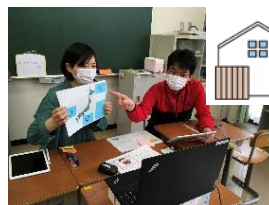


理科：顕微鏡を使った観察



自立活動：「リラックスタイム」

【遠隔授業】



数学



国語

【地域支援センターの取組・紹介】 ～地域支援センターきらら～ ※相談時の連絡先は上記のとおり

学習支援（小・中学生～高等学校段階の生徒）

医大病院に入院または通院し、学籍を異動しない児童生徒や高等学校段階の生徒を対象として、1日、1～2単位時間、対面による学習の支援を行っています。在籍校からの課題に取り組んだり心身のリフレッシュを図ったりしています。

高校生は在籍校の遠隔授業配信のサポートやオンラインでの課題等の確認と、テレプレゼンスロボットの貸出を行っています。

いずれも、本人、保護者、医療関係者、在籍校との連携のもと、病気療養中の学びの保障をしています。



高校に出向いて機材説明



復学に向けてオンラインでの会議

きらら教室（修学前教室）

入院している幼児を対象として、集団活動の場を提供しています。場所は、病棟のプレイルームやラウンジをお借りして実施しています。

※週1回木曜日、年間28回程度実施

